

1 段落

いちばん~
と思ったのは
.....です。

10.3週のアルバートの
話です。
伝記を読んでみる
といいですね。



~には。
おもしろかったのは。
おどろいたのは。
感心したのは...
ほど

続けて。

「アインシュタインは
...」と かんたんに
説明しても OK!

いちばん
びっくりした。
と思ったのは...
たのみのよさ...
あてをさめると
は、おもしろくないの
を思

2 段落

にた話1
自分の話

身にしみについて
熱中することについて
子供にも親切
「お人」のこと

外側は
リッポ
内側は?
という話をも!

あうちの方に。2段落
のようなことを取っ
昔話などから
とるのも!

2つめの にた話

お母さんは自分
のことより子ども
たちと本をよみ
から、自分から

君の にた話
わたしはよみ
たい本をかり
てきたとき
お母さんも、
書といた



感想文で何かおも
しい題名を
考えてみましょう。
• 題名のくふう

3 段落

にた話2
きいたはなしか
もし~たら



長文に出てくる
せりふに使って
もよいでしょう。
〜と×言いました。

いろいろ「言った
」とえ

← どちらか →
一方でよい

変っているアイン
シュ
「中身が大事」

4 段落

このお話を
読んで...
全体の感想

• 自分たけか
思ったこと

アインシュタインは
— と思いました。
ほっと —
と思いました

← これはアイン
シュタイン
のことか?

「会話」
のあと。
言った、言いま
したを使わない!

お母さんで、本のせ
いにひきこま
ように



あなたの題名

〜
〜

題名

か

れ

は

す

ぐ

(感)

名前

どんな題に
する?